



==PDFをPrimoPDFで作ろう==

PDF作成のおおまかな流れ

Windows XP環境での説明です。他のOSでは、ログボックスの仕様が少し違います。

PDFを無料で作成できるソフトはたくさんありますが、PrimoPDFは、印刷から選ぶだけで作成できるソフトです。

Windows 98/Me/NT/2000/XPに対応するフリーソフトで、現在作者のホームページからダウンロードできます。

しかし、市販の高機能なPDF文書作成ソフトのようにしおりの付加や暗号化機能などはありません。

また、いくつかのサイトで「フォントの埋め込みも可能」とうたっていますが、(私が試した限りでは)

日本語などの、2バイト文字は、エラーになり、ラテン文字以外のアルファベットのみの対応のようです。

ですが、画像をPDF形式へ変換するだけなら、十分な機能を備えています。

これから、ダウンロードから、作成までを、紹介します。

\	順序	ソフトの名称	概要	ダウンロードサイト
1	素材を用意する	-	-	-
2	「ビューア」で画像をピックアップする	Windows画像とFAXビューア	Windows XPに標準についている	-
3	ファイルをPDFへ変換	PrimoPDF	PDF write convert ソフト (Ghostscript 8.13)	作者のホームページへ

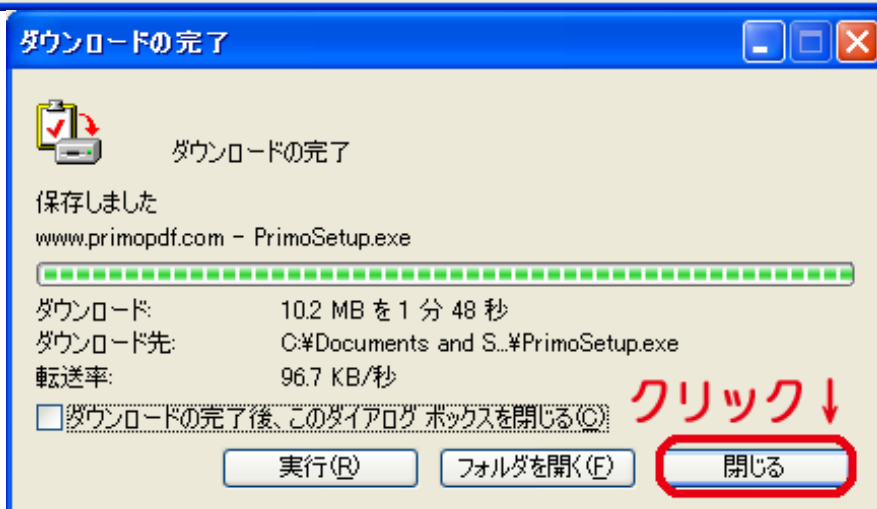
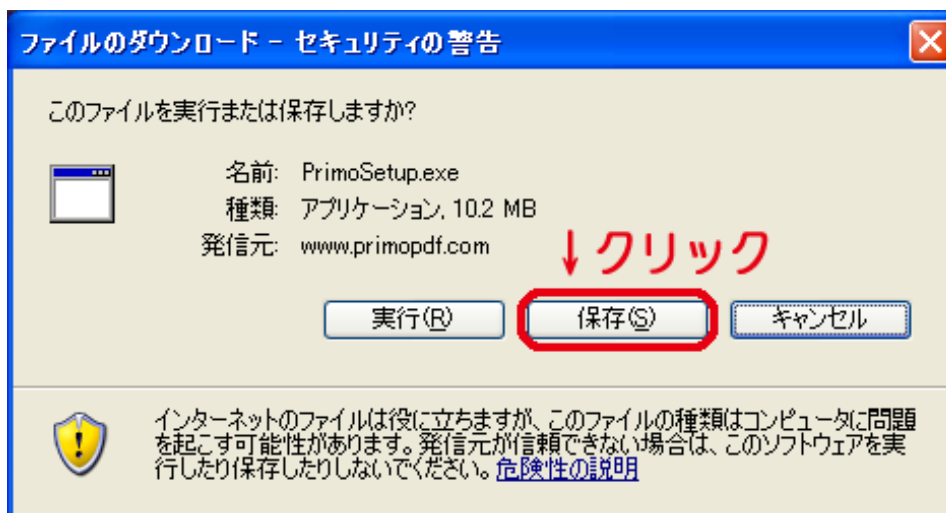
ダウンロードとインストール

まず、[作者のホームページ](#)へアクセスします。(英語のサイトです。)

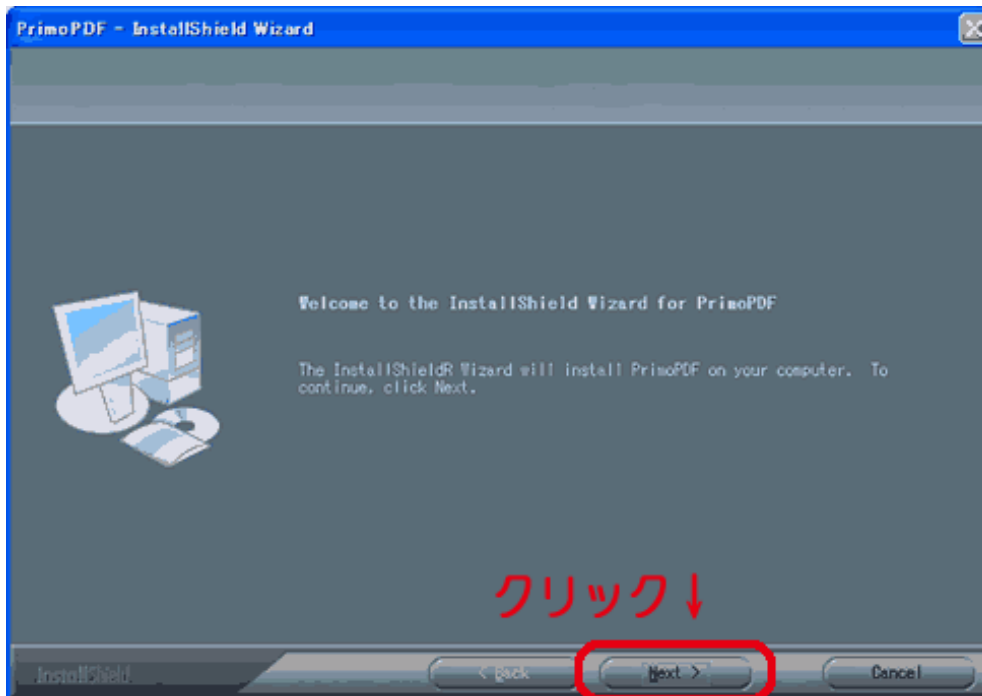


Download Now をクリックして下さい。

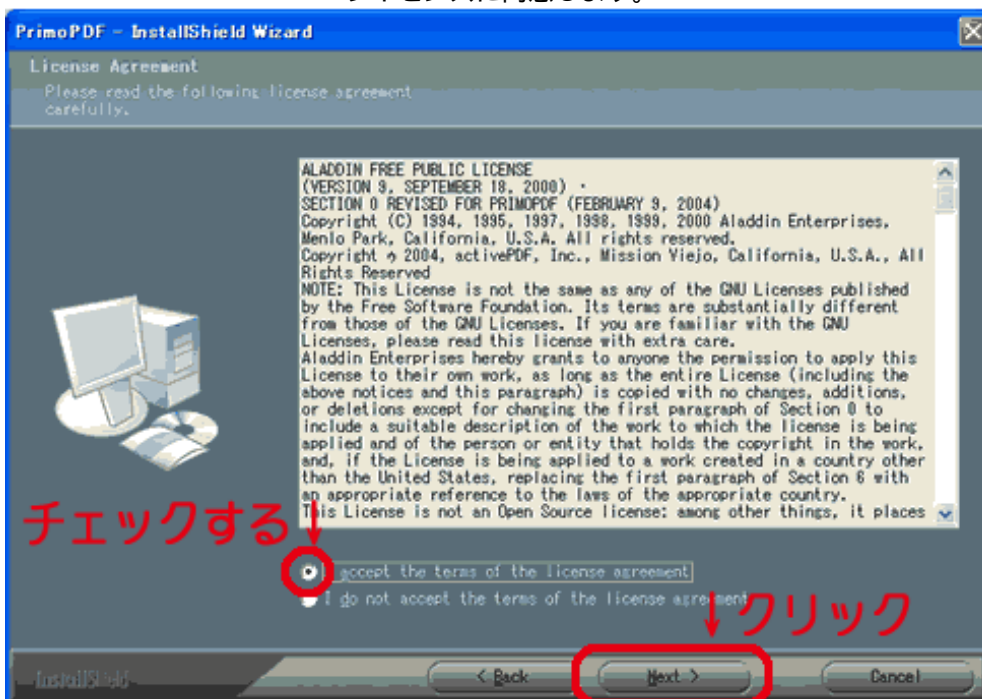
ダイアログボックスが開くので、下図を参考に進めてください。



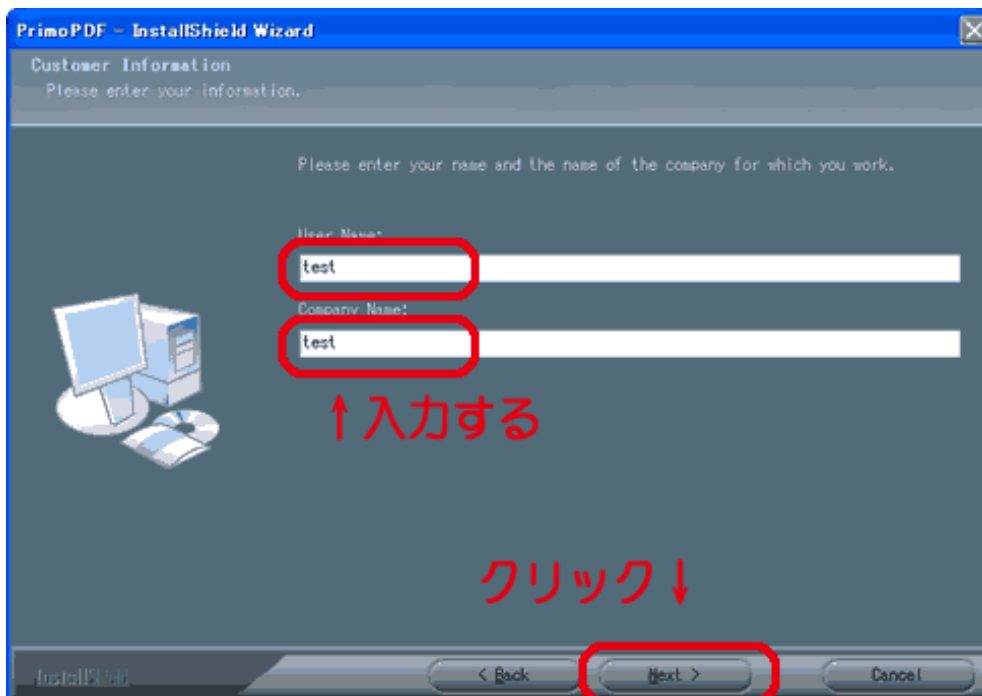
デスクトップにある PrimoSetup.exe をダブルクリックします。
 セットアップ開始画面です。Nextボタンを押し次へ進みます。



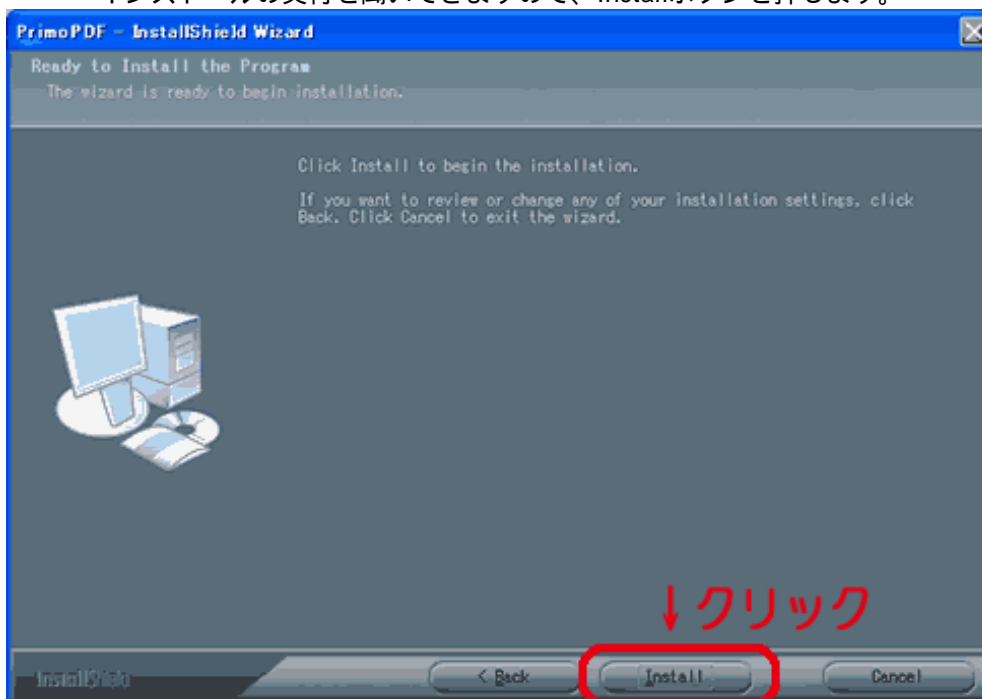
ライセンスに同意します。



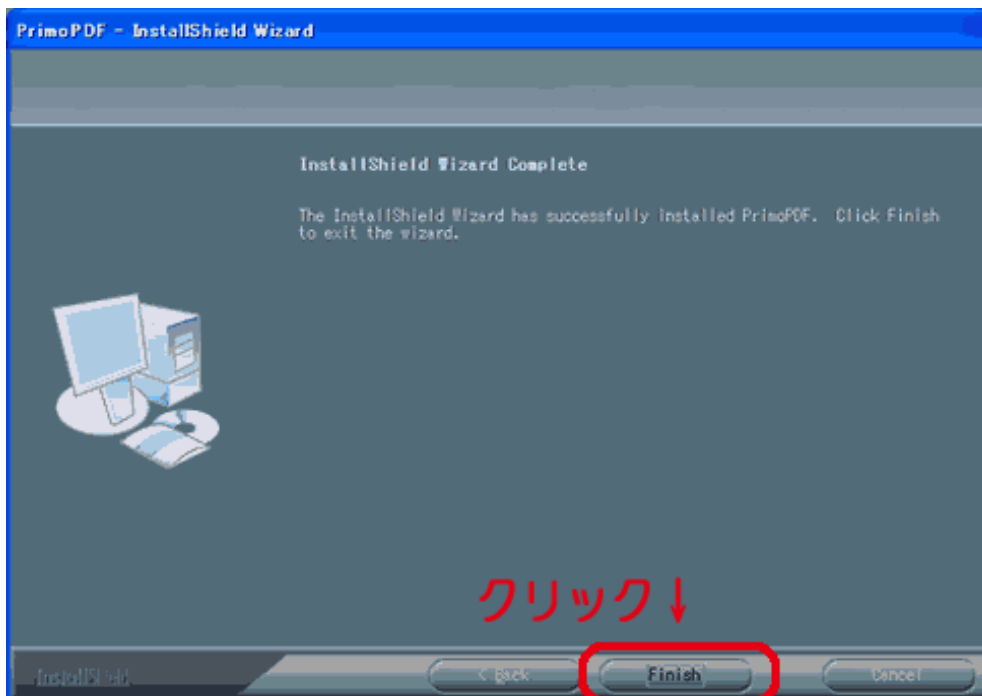
ユーザー名・会社名の登録をします。



インストールの実行を聞いてきますので、Installボタンを押します。



Finishボタンをクリックして、セットアップを終了します。



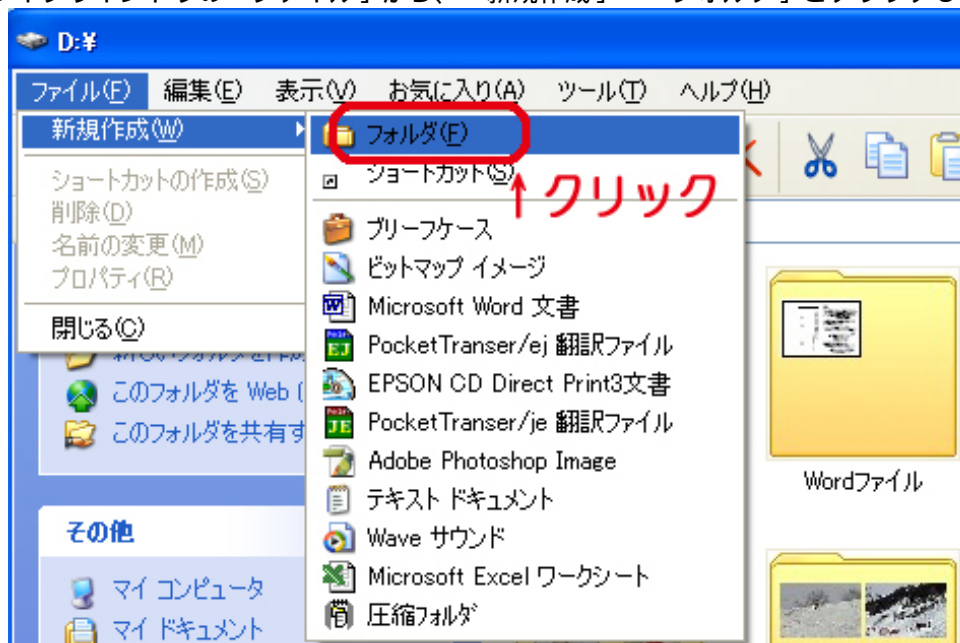
デスクトップの PrimoSetup.exe は削除してもかまいません。

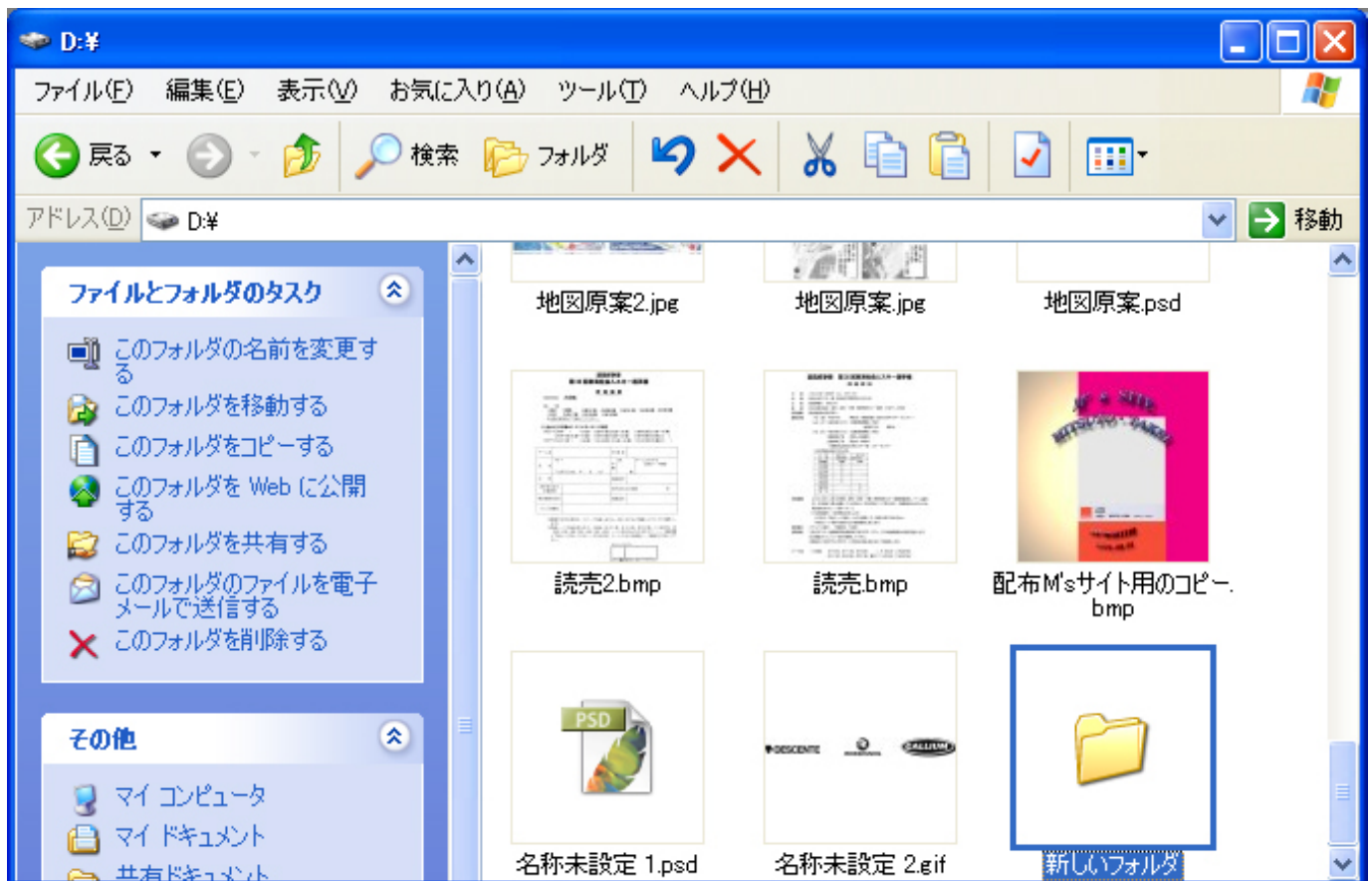
素材を用意し、「Windows画像とFAXビューア」を起動する。

まず、素材をひとつのフォルダにまとめます。新しいフォルダを作成してください。

今回は、Dドライブに作成してみます。

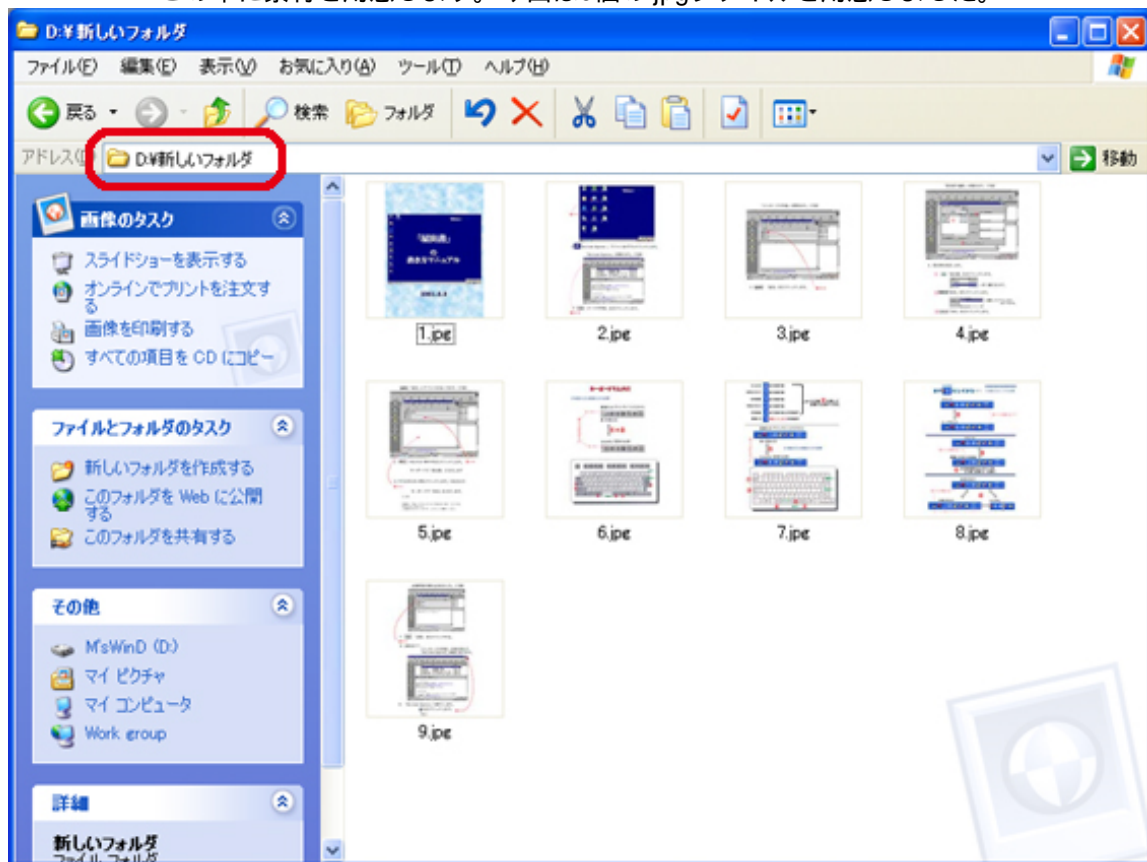
「スタート」「マイコンピュータ」「Dドライブ」と開き、Dドライブウインドウの「ファイル」から、「新規作成」「フォルダ」とクリックします。





「新しいフォルダ」ができました。それをダブルクリックしてください。

この中に素材を用意します。今回は9個の.jpgファイルを用意しました。



素材は1から9という連番で、ファイル名をつけます。



1.jpg

というアイコンをクリックしてください。

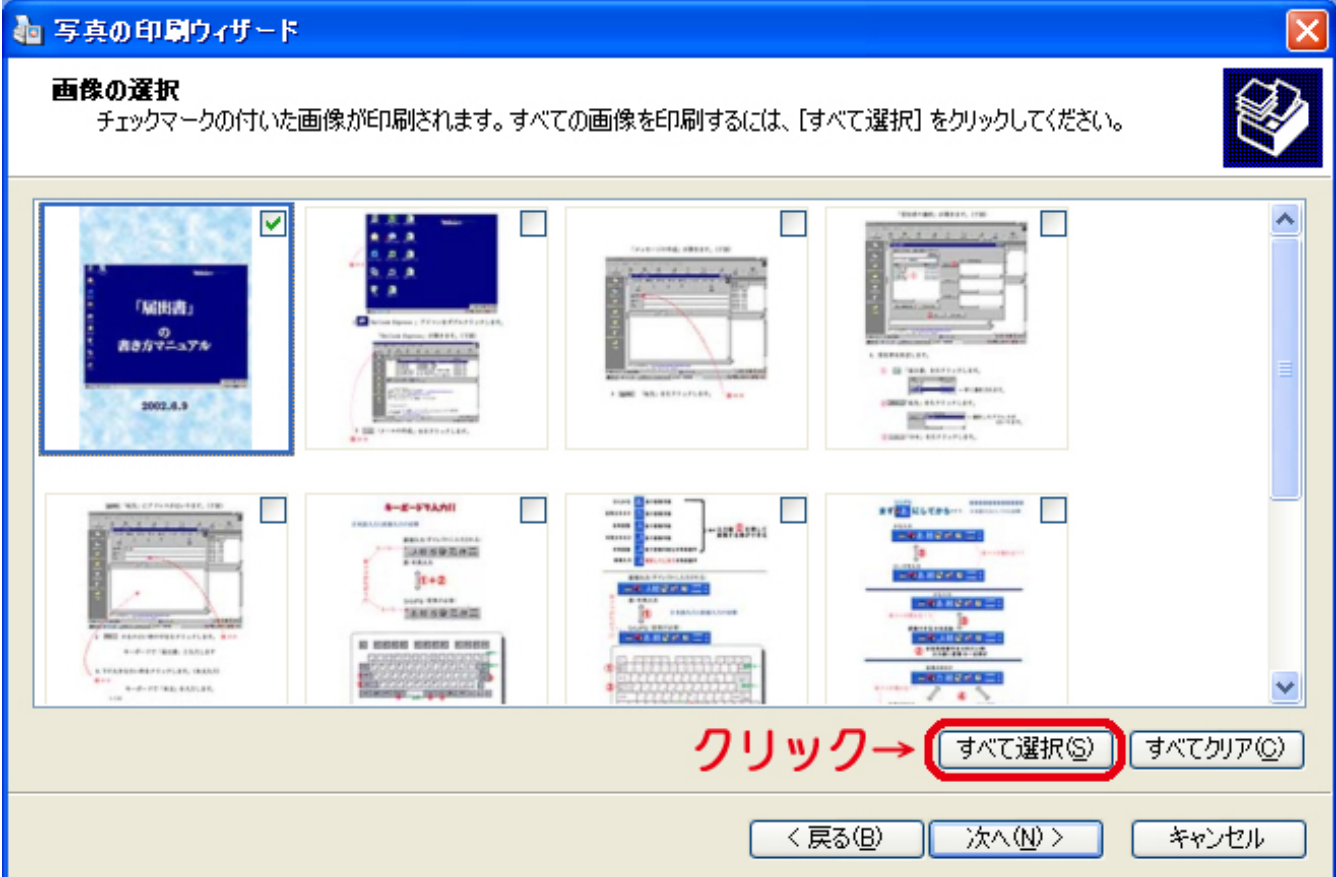
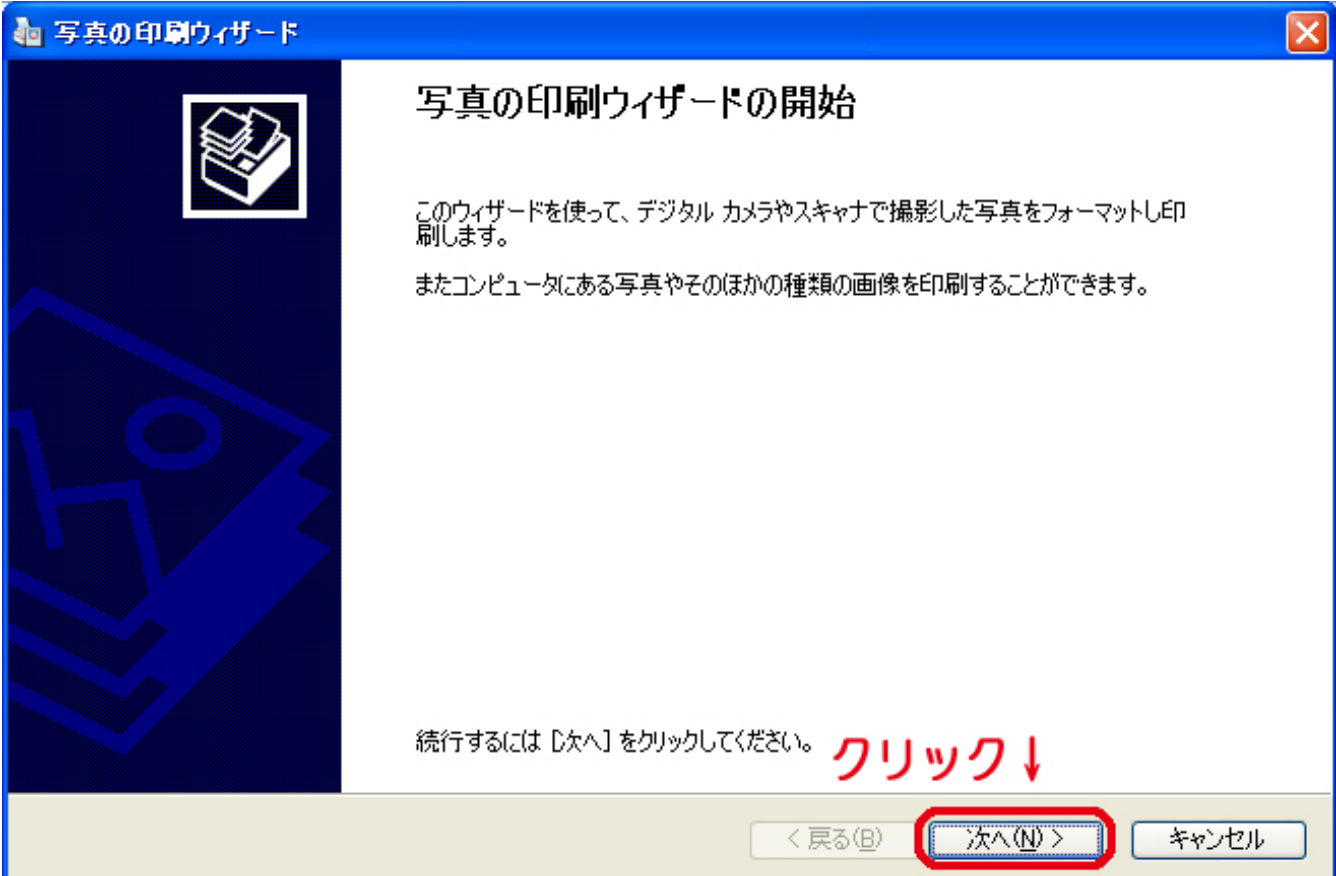
「Windows画像とFAXビューア」が立ち上がります。

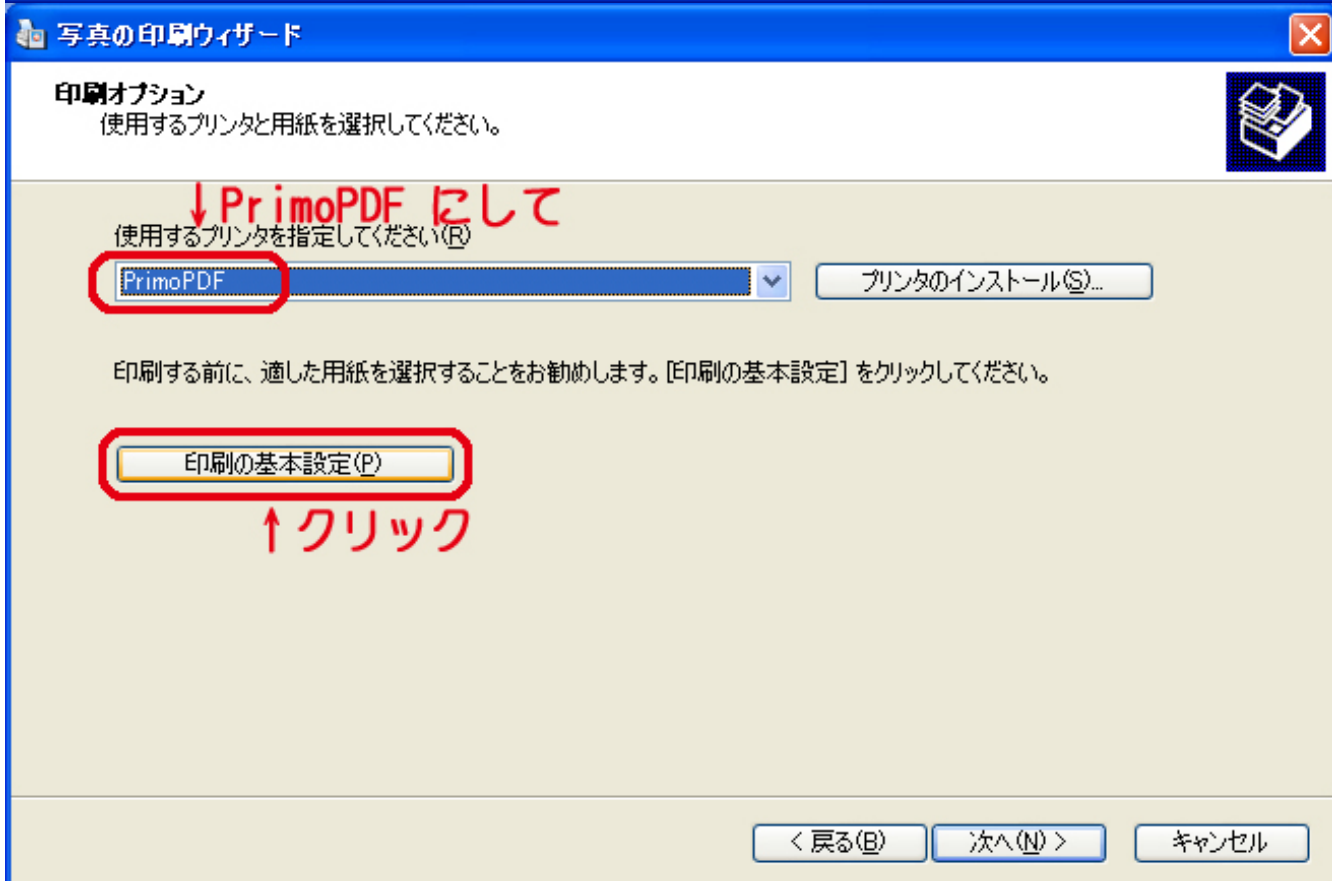
「PrimoPDF」でPDFファイルを作成する。

「Windows画像とFAXビューア」が立ち上がったら
プリンタアイコンをクリックしてください。

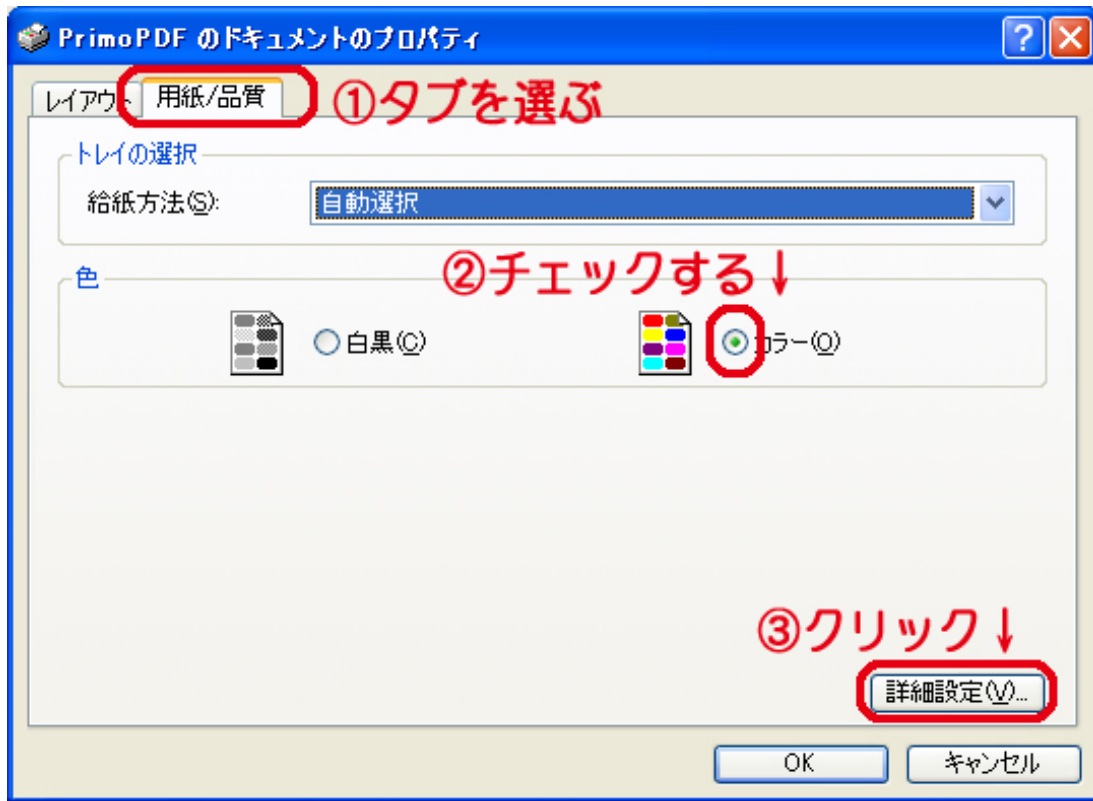


ダイアログボックスが開くので、以下を参考に進めてください。

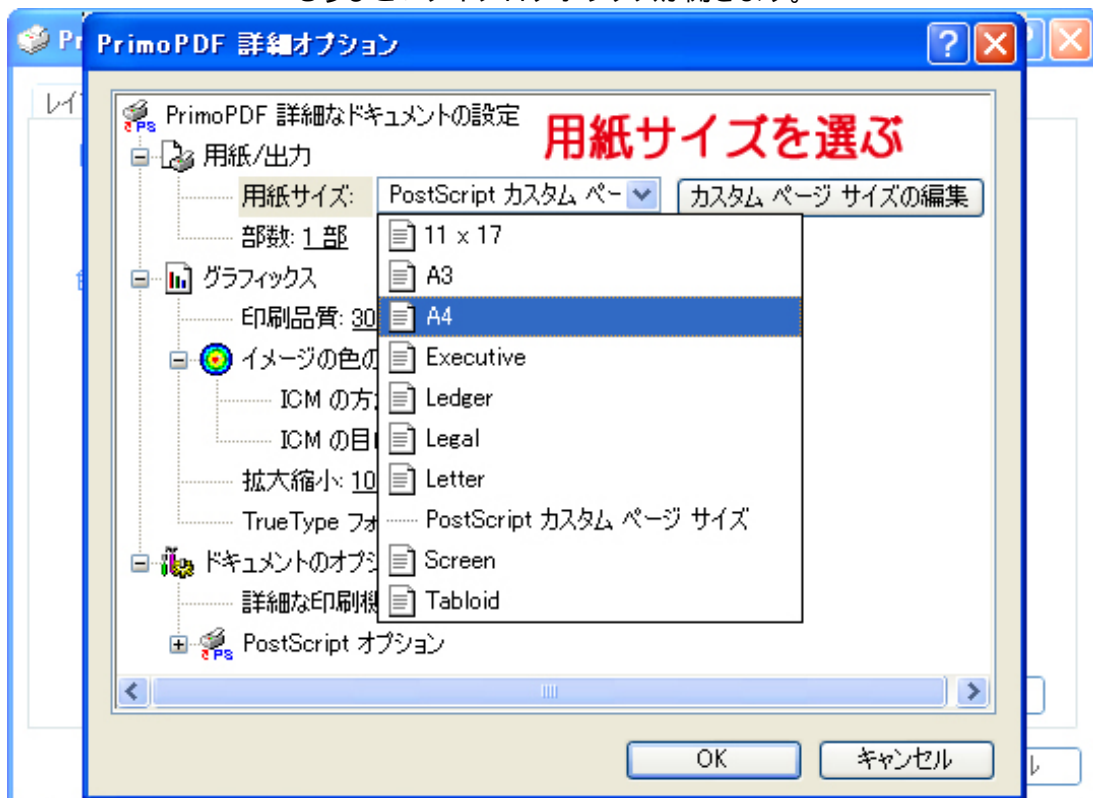


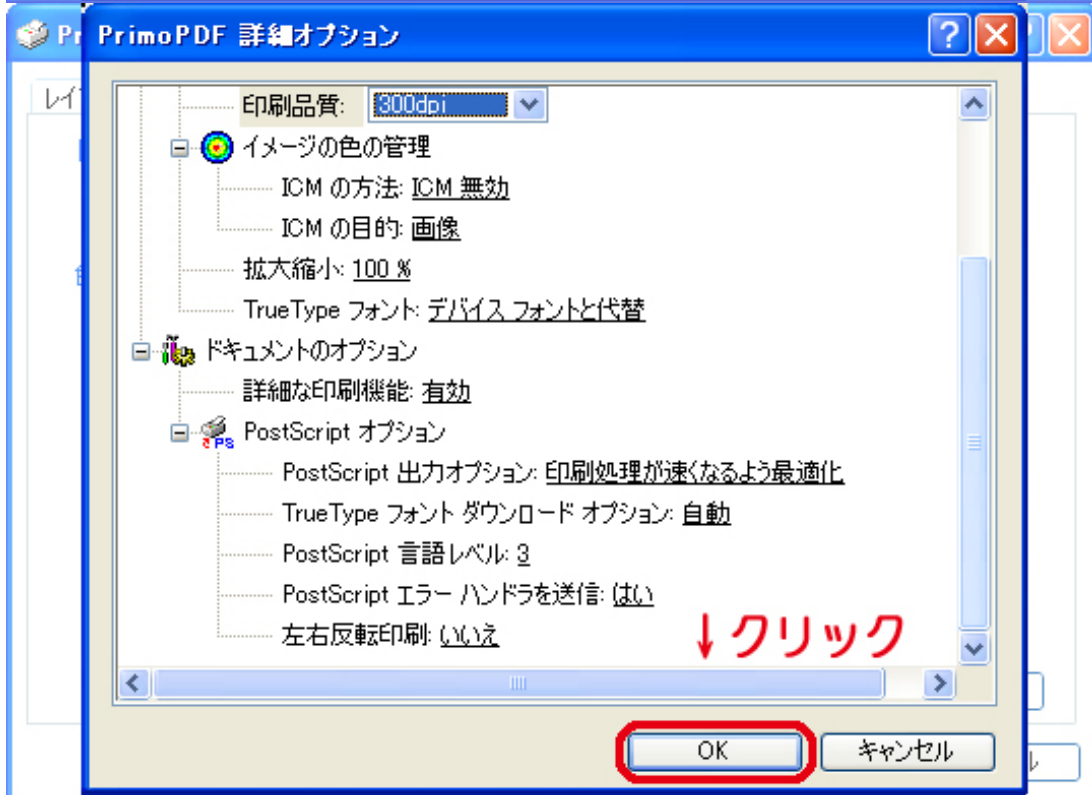
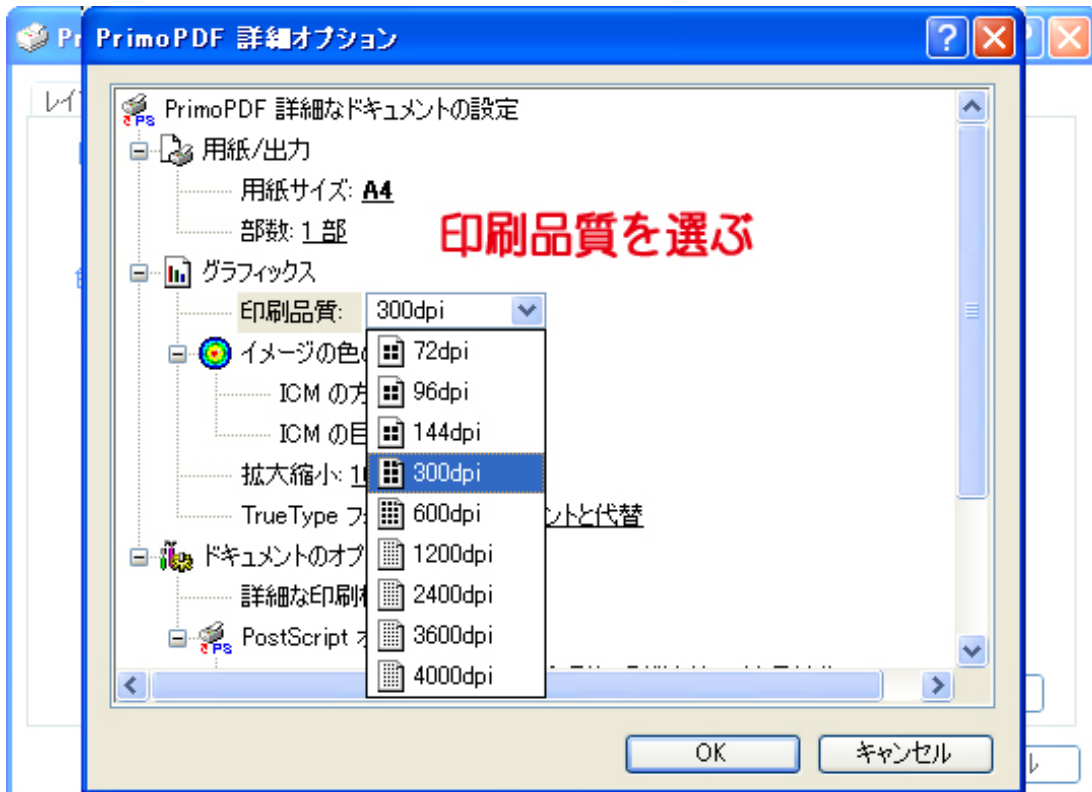


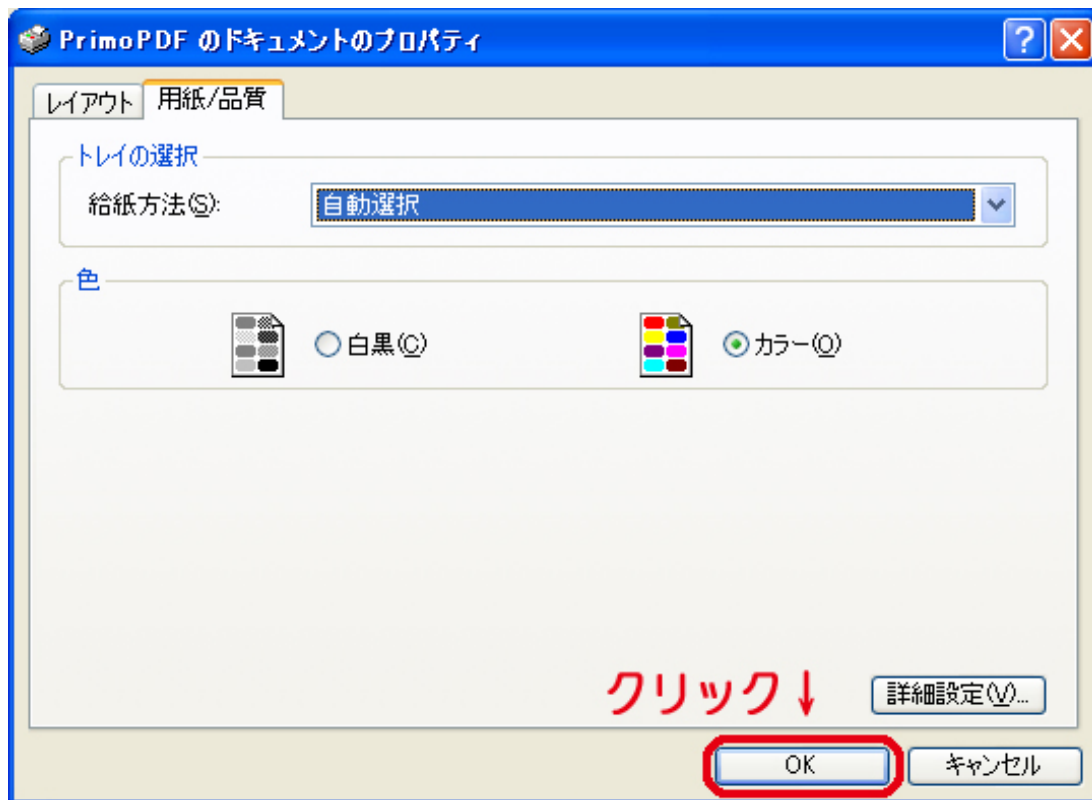
もうひとつダイアログボックスが開きます。「PrimoPDF」のプロパティを設定します。



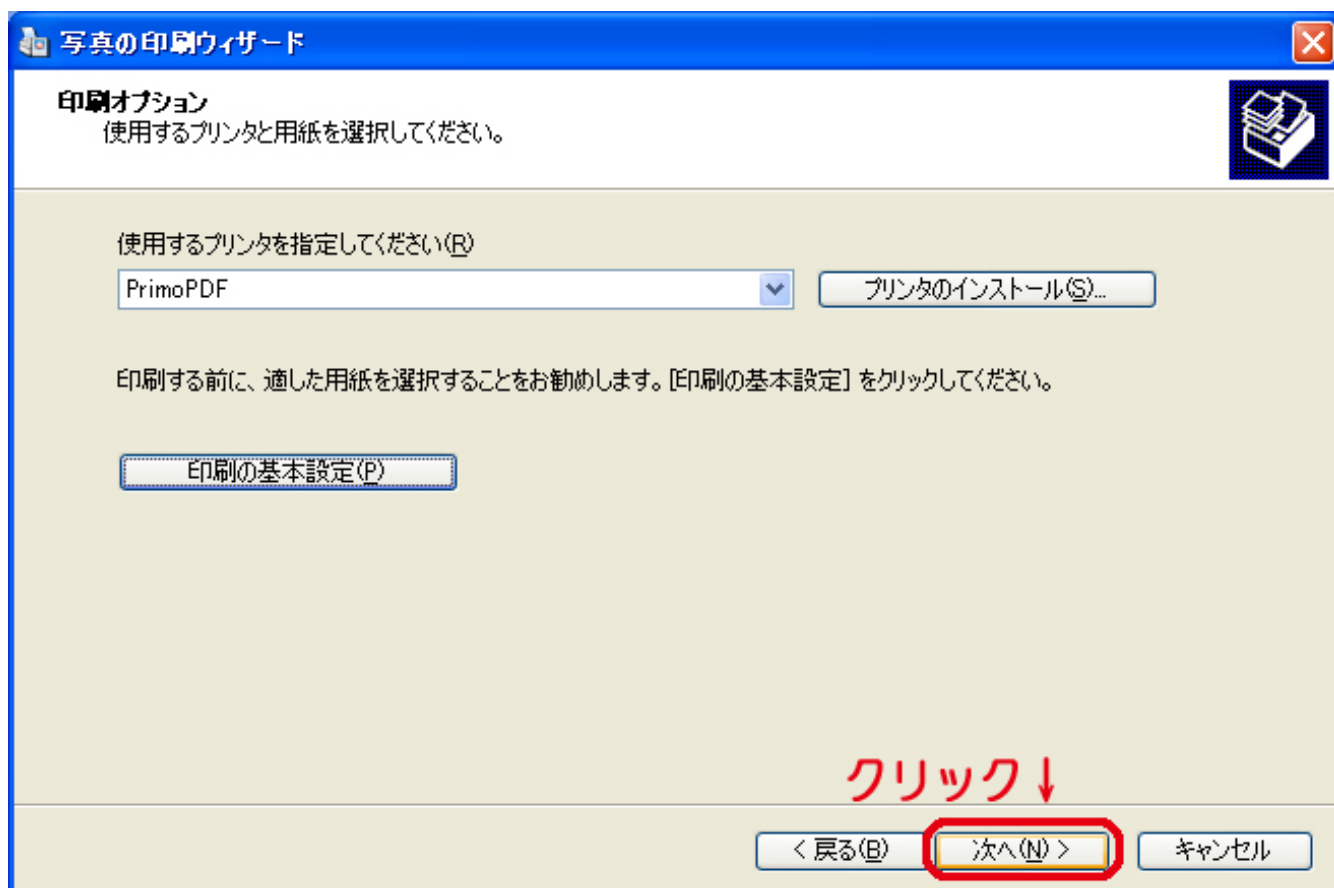
もうひとつダイアログボックスが開きます。

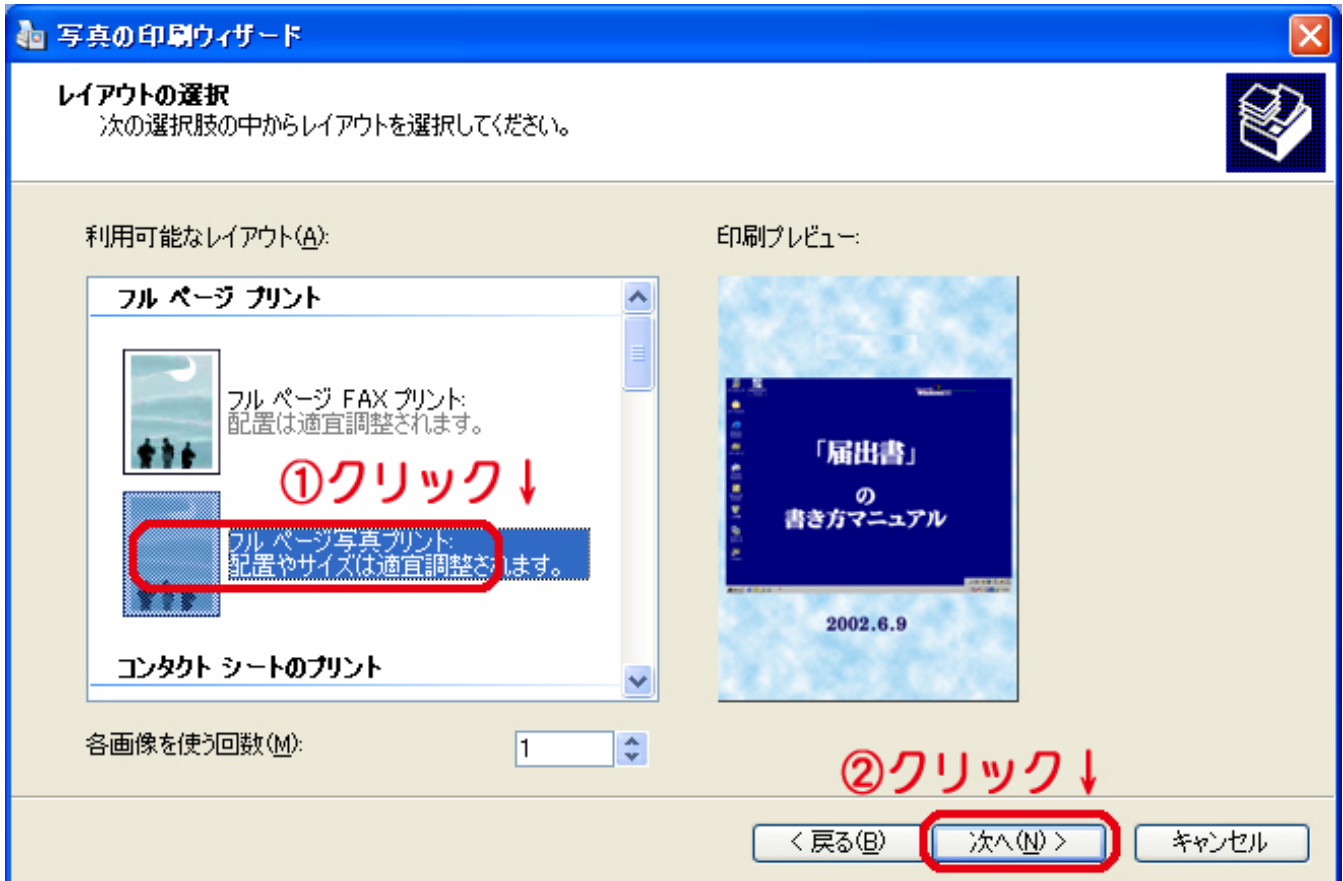






プロパティの設定が完了しました。





PrimoPDF.exeが起動します。



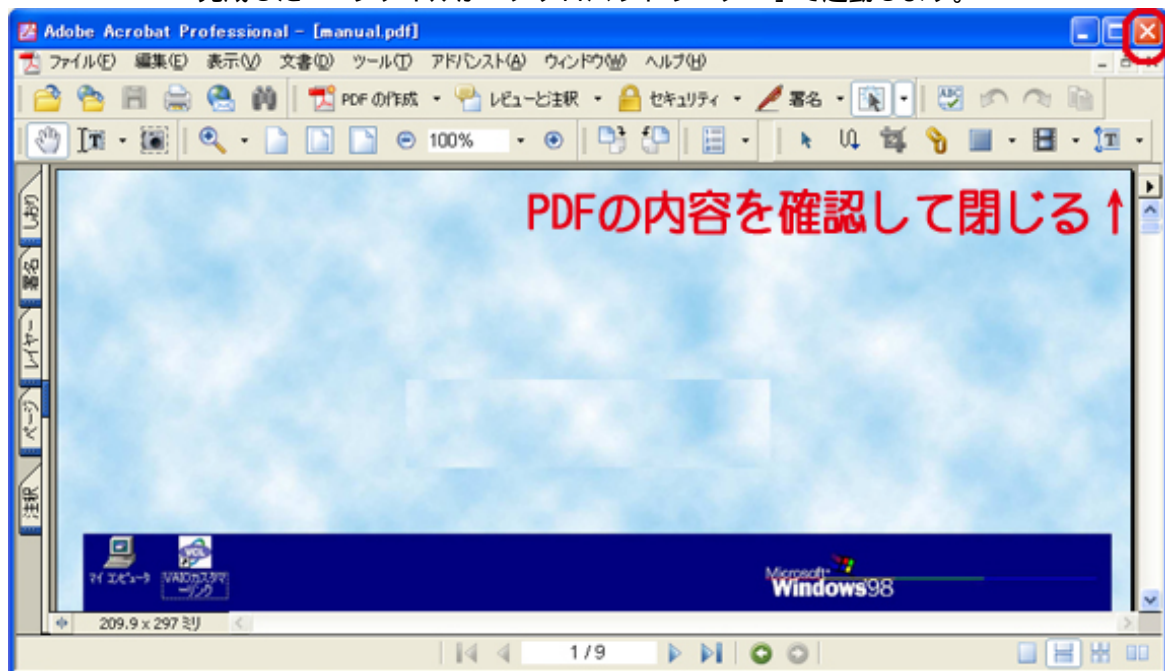


ScenとPrintの違いは<http://forums.primopdf.com/showthread.php?t=43>によると
Scenモードでは 72dpi で出力します。Printモードだと 300dpi で出力します。

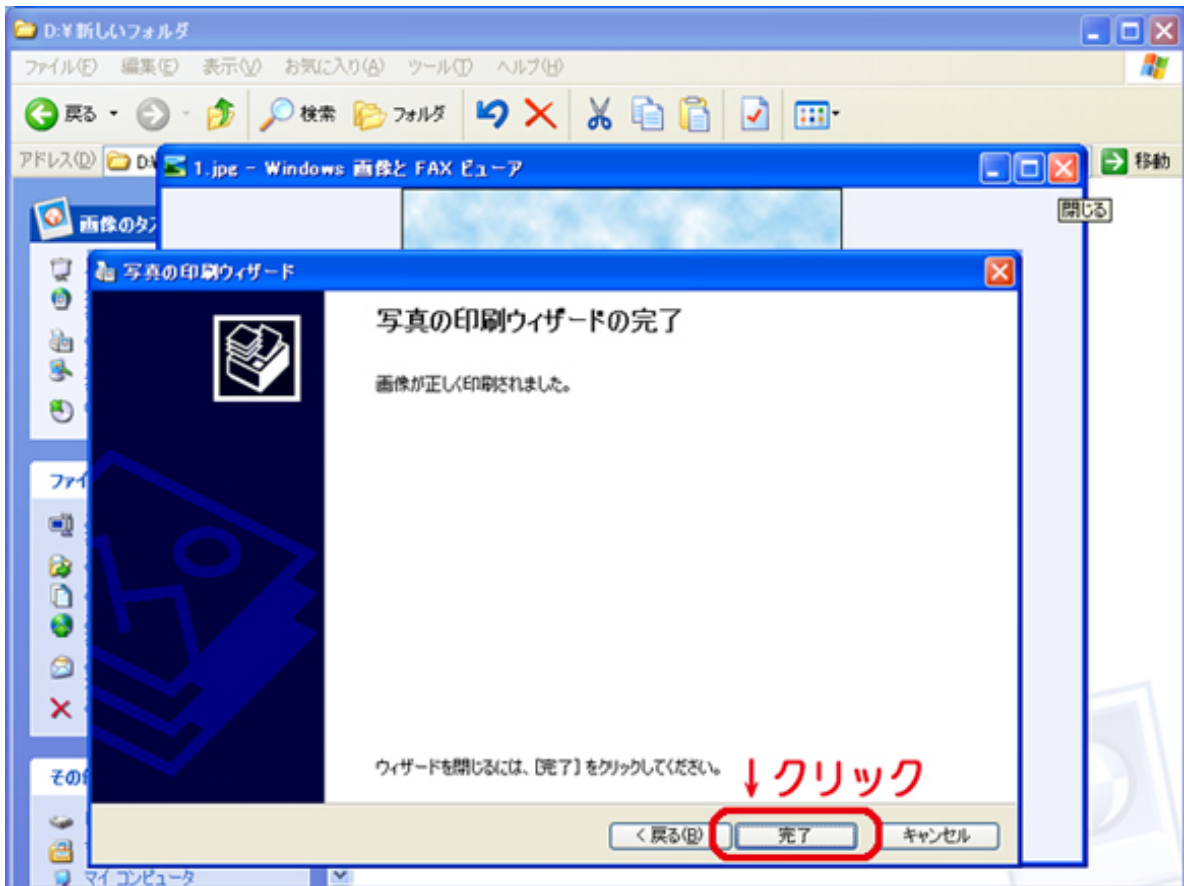
ここでは高品質で画像を印刷したい為、「For print」を選びました。



PrimoPDFによるPDF変換が始まり、しばらくするとPrimoPDF.exeが自然に終了し完成したPDFファイルが「アクロバットリーダー」で起動します。

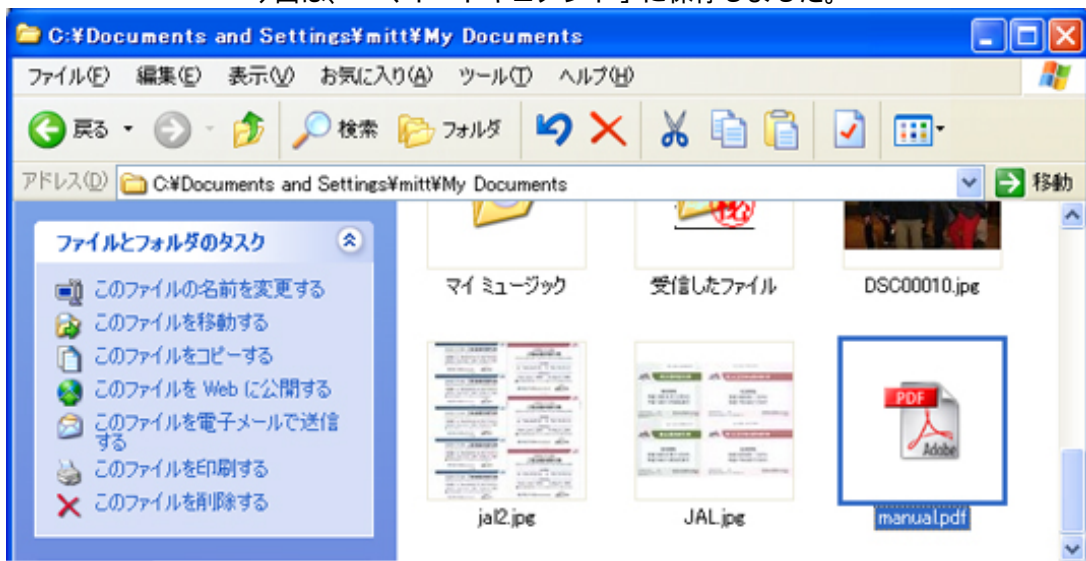


美しく仕上がったか、ざっと確認して、「アクロバットリーダー」を閉じます。



残った「Windows画像とFAXビューア」も「Dドライブウィンドウ」も閉じてください。

出来上がったPDFファイルをしっかり確認しましょう。
今回は、「マイ ドキュメント」に保存しました。



ダブルクリックして、「アクロバットリーダー」を起動し、しっかりチェックしましょう。

PrimoPDFのアンインストール(削除)の方法

「スタート」 「コントロールパネル」から「プログラムの追加と排除」をクリックし、



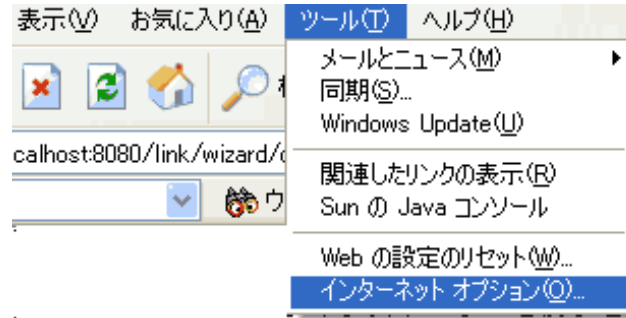
プログラムの追加と削除
プログラムや Windows コンポーネント...

開いたダイアログボックスから、PrimoPDFを選択して「変更と削除」ボタンを押します。

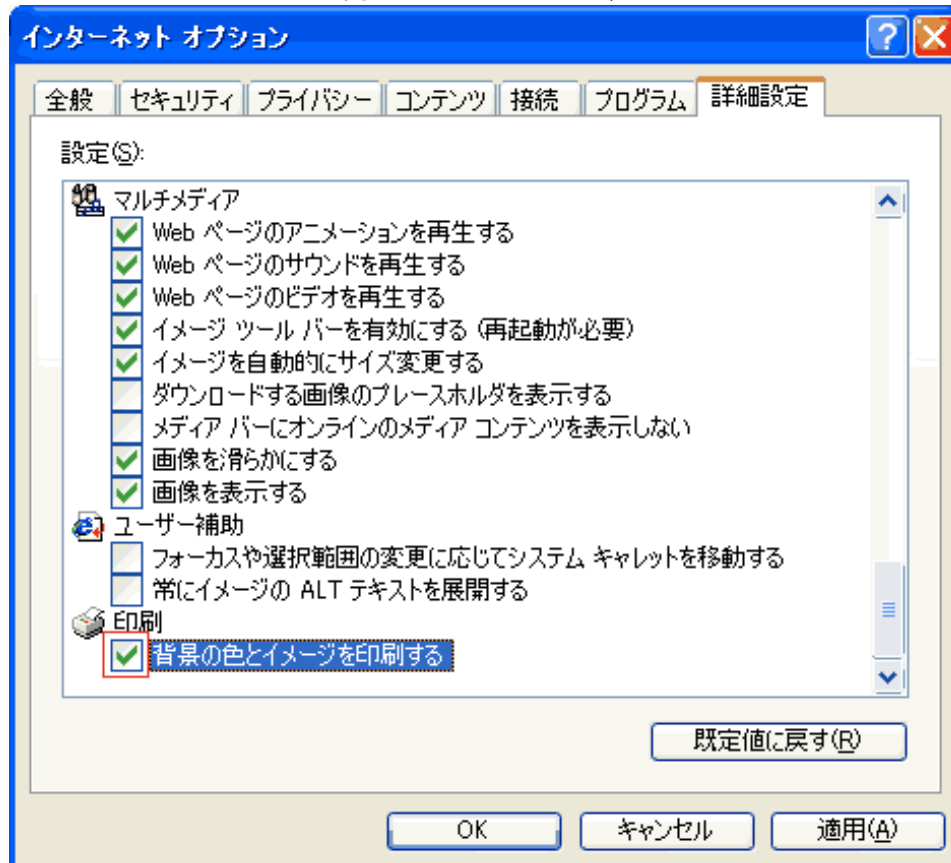
後は起動したアンインストーラーに従ってアンインストールします。

参考までに、プリントアウトの為の設定を記載します。

「インターネットエクスプローラ」を起動して、「ツール」から「インターネットオプション」をクリックします。



開いたダイアログから、



「背景の色とイメージを印刷する」にチェックをいれて適用してください。